

※農薬の使用はラベルの記載に従ってください。

うどんこ病、ハダニ類の発生にご注意ください！

発生が増える時期になりました！多発する前にしっかりと防除しましょう！



うどんこ病



ハダ二類



**幼虫と若虫は
農薬が効きやすい！**

- ◆多湿～乾燥まで広範囲の湿度条件下で蔓延します。
- ◆葉の表面にうどん粉を振りかけたような白色、粉状のカビを生じ、ひどくなると次々と枯れ上がっていきます。

- ◆肉眼又はルーペで確認できます。
- ◆葉表に、白いカスリ状の小斑点が発生します。
- ◆多発するとクモの巣状の糸を張り、次第に葉が枯れ上がります。

今月のおすすめ防除ローテーション

※交配後2週間は農薬散布を避けましょう！

	対象病害虫	薬剤名	倍率	使用時期	回数	ミツバチ
①	うどんこ病 つる枯病	 アフエットフロアブル	2,000～ 4,000倍	前日	3回	なし
			※つる枯病は2,000倍 総使用回数に注意			
	ハダニ類	 コロマイト水和剤	2,000倍	前日	2回	1日
②	うどんこ病 つる枯病 べと病	 アミスター20フロアブル 高温時・展着剤注意	2,000倍	前日	4回	なし
	ハダニ類	 マイトコーネフロアブル	1,000倍	前日	1回	1日
③	うどんこ病 つる枯病 べと病	 フォリオゴールド	800～ 1,000倍	3日前	3回	なし
			※つる枯病、うどんこ病は800倍 総使用回数に注意			
	ハダニ類	 ダブルフェイスフロアブル	2,000倍	前日	1回	1日
④	うどんこ病 つる枯病	 スコア顆粒水和剤	2,000倍	前日	3回	なし
	アブラムシ類 カジミ類	 コルト顆粒水和剤	4,000倍	前日	3回	放飼期間中 使用避ける

※曇天・降雨が続くとつる枯れ病の発生も多くなりますので、ご注意ください！